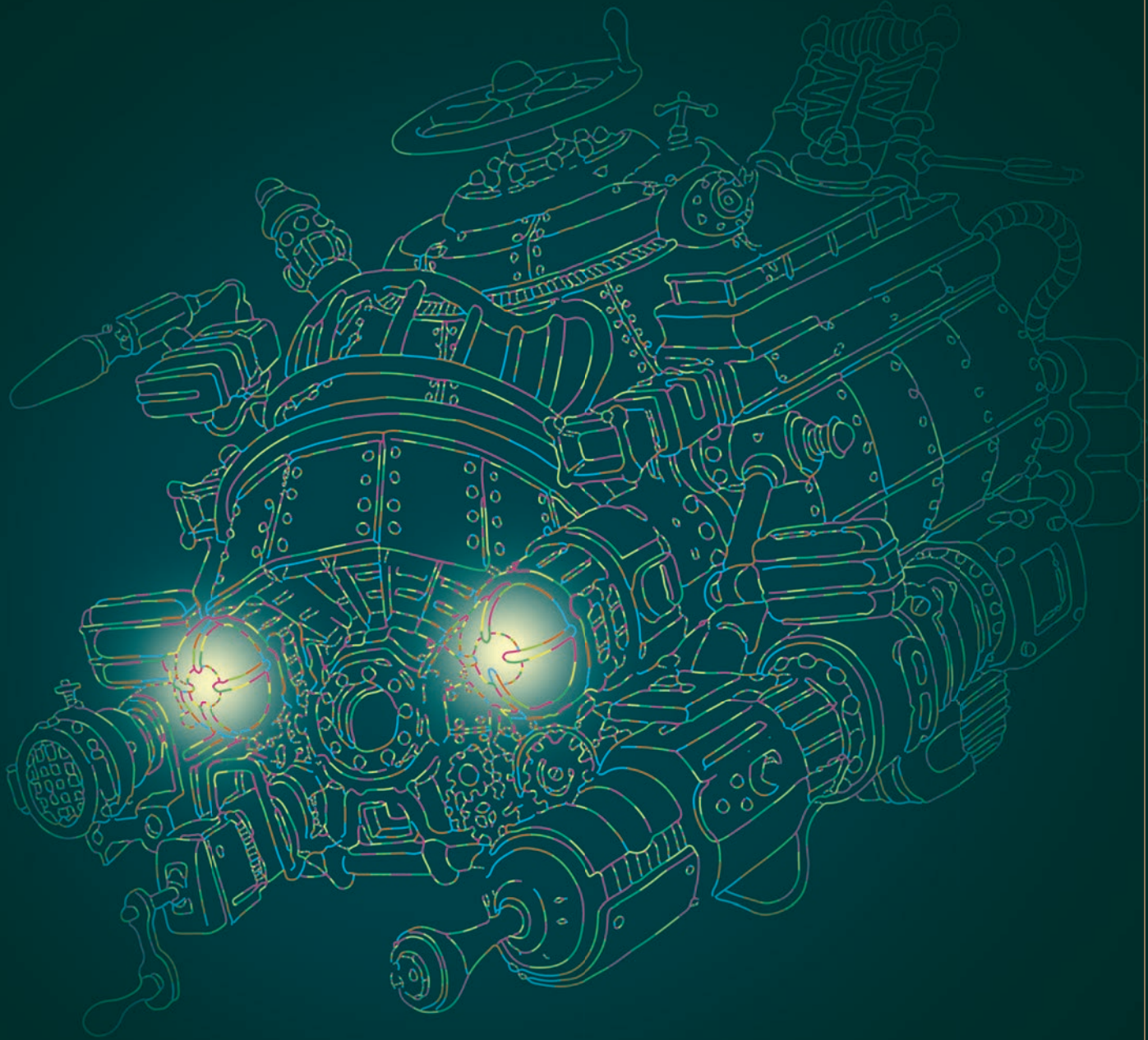


EUREKA

われ、発見せり。



映文連アワード2017

JAAP INTERNATIONAL SHORT FILM FESTIVAL

募集期間：

2017.4.1sat ————— **5.31wed**

募集部門：コーポレート・コミュニケーション部門 ソーシャル・コミュニケーション部門 パーソナル・コミュニケーション部門

応募要件：2016年4月1日～2017年3月31日までの完成作品（原則として60分以内）

応募資格：一般（会員外でも可）／審査期間：2017年6月～8月／審査発表：2017年9月上旬

表彰式：2017年11月中旬（都内ホールにて）／上映会：2017年11月～2018年2月 東京、大阪、札幌、沖縄等にて一般公開

顕彰：最優秀作品賞（グランプリ） 文部科学大臣賞 経済産業大臣賞 優秀作品賞（準グランプリ）

部門優秀賞（3部門） 優秀企画賞 i賞

後援：文部科学省 経済産業省 東京都 映像産業振興機構 日本映画テレビ技術協会 日本アド・コンテンツ制作協会

日本ポストプロダクション協会 日本映画撮影監督協会 日本映画テレビ照明協会 高度技術社会推進協会 デジタルコンテンツ協会

毎日新聞社 日本経済新聞社 朝日新聞社 読売新聞東京本社 映像新聞社 ユニ通信社（順不同）

主催：映像文化製作者連盟 TEL：03-3662-0236 <http://www.eibunren.or.jp/>

映文連アワード2017

JAAP INTERNATIONAL SHORT FILM FESTIVAL

開催要項

趣旨

「プロフェッショナルが選ぶ、プロフェッショナルの仕事にふさわしい作品」を積極的に発掘・顕彰することによって短編映像業界の活性化を図るとともに、次世代を担う新しい才能(学生・個人)を発掘し、映像業界のインキュベータとしての機能を担う。

募集期間

2017年4月1日～5月31日

応募資格

一般(会員外でも可)

応募要件

2016年4月1日から2017年3月31日までに完成した作品
参加作品の上映時間は原則として60分以内

募集部門

コーポレート・コミュニケーション部門

企業のアウター・ブランディング、インナー・ブランディングなどを目的とし、産業または企業文化を伝えるための作品群。

ソーシャル・コミュニケーション部門

教養(教育、文化、社会)を目的とする作品や社会性のあるテーマを広く一般に伝えるための作品群。

パーソナル・コミュニケーション部門

映像製作を志す個人またはグループが制作した作品で、自由課題を想定。

申し込み方法

参加申込書に必要事項をご記入の上、
作品とともに映文連事務局へご提出ください。

参加料

- 1作品につき 18,000円 (一般)
- 1作品につき 12,000円 (映像文化製作者連盟会員)
- 1作品につき 6,000円 (主としてパーソナル・コミュニケーション部門に応募する学生または個人の製作者)

作品の形態

DVDまたはBlu-ray、インタラクティブWeb動画等は
DVDまたはCD-ROM

※その他の形態で参加希望の場合はご相談ください。

申し込み／問い合わせ

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町17-18 藤和日本橋小網町ビル7F 公益社団法人 映像文化製作者連盟 事務局
TEL: 03-3662-0236 FAX: 03-3662-0238 E-mail: info@eibunren.or.jp

詳細は映文連ホームページ上の開催要項をご覧ください。参加申込書がダウンロードできます。www.eibunren.or.jp

賞

グランプリ表彰

- 最優秀作品賞(グランプリ) 1点
- 文部科学大臣賞 1点
- 経済産業大臣賞 1点
- 優秀作品賞(準グランプリ) 3点

部門表彰

- | | | |
|--------------------|-------|------|
| コーポレート・コミュニケーション部門 | 部門優秀賞 | 5点以内 |
| ソーシャル・コミュニケーション部門 | 部門優秀賞 | 5点以内 |
| パーソナル・コミュニケーション部門 | 部門優秀賞 | 5点以内 |

特別表彰

- 優秀企画賞 数点
- i賞(個人賞) 1名

※受賞作品数並びにカテゴリーは審査委員会で討議決定します。
各賞には、賞状および副賞(トロフィー)を贈ります。

審査

二段階審査(一次審査及び本審査)

映文連が委嘱した有識者および会員から選出された
審査委員による選考

審査期間

2017年6月～8月

発表

2017年9月上旬
(映文連ホームページ上にて発表)

表彰式

2017年11月中旬
(都内ホールにて)

上映会

2017年11月～2018年2月
東京、大阪、札幌、沖縄等にて
受賞作品を一般公開

